

平成26年(2014年)度 第2回理事会議事録

I. 日 時：平成26年7月22日(火) 19:00~21:00

II. 場 所：神奈川県作業療法士会事務所

III. 理事会定数

出席理事：渡邊、錠内、中西、澤口、内山、奥原、木村、作田、鈴木(孝)、出口、沼田、三浦、吉本

委任理事：鈴木(久)、野々垣、福留

出席監事：浅井

委任監事：清宮

その他：酒井(広報部：対外広報班)、名古屋・平山・井戸川(事務局：書記)

IV. 議長団選任

議長：錠内副会長

副議長：澤口事務局長

議事録署名人：浅井監事

V. 配布資料

各・委員会より理事会資料

事務局／財務部／学術部／教育部／広報部／福利部／地域リハビリテーション部／福祉用具委員会／  
社会保障制度対策委員会／ウェブサイト管理委員会／学会評議委員会／企画調整委員会

VI. 回覧資料

高齢者施設等の特性に対応した福祉用具利用の効果的な運用体制に関する実証研究事業「高齢者における福祉用具レンタル導入一連用マニュアル(一社)日本福祉用具供給協会／東日本大震災ボランティア活動記録「リハビリ専門職たちの手記」face to face 東日本大震災リハネットワーク

VII. 報告・検討事項

1. 事務局(澤口事務局長)

(1) 報告事項

1) 渉外関連

①医療専門職連合会通常総会

日時：6月23日(月) 18時30分～

場所：横浜市技能会館8階大研修室

内容：通常総会・公開講演「診療報酬改正について」

開会挨拶：渡邊会長

司会：澤口事務局長

事務局(受付・会計)：名古屋、井戸川

講演：出口理事(県作業療法士会担当)

②県病院協会定時総会後懇親会

日時：6月19日(水) 18時～

⇒欠席。また神奈川県医療専門連合会としての依頼もあった。その件に関しては、医療専門職連合会副会長の臨床工学士会小林会長へ委託した。

③平成26年度平塚市保健福祉事務所長表彰推薦依頼について

⇒規程に基づき審査、該当者なしにて回答した(7/4)。

2) 周知依頼

①第33回 神奈川県病院学会〔10月27日(月)〕

研究発表の募集について⇒HP掲載依頼

- ②日本福祉用具供給協会より冊子受理  
「高齢者施設における福祉用具レンタル導入・運用マニュアル」  
⇒閲覧希望等の問い合わせは事務局まで。

- ③NHK エンタープライズ「骨を知る」ポスターチラシ受理

3) 各団体より役員交代等挨拶受理

- ① 京都府士会 一般社団法人化挨拶 (6月2日受理)  
② 神奈川県放射線技師会 (6月16日受理)  
③ 山口県作業療法士会 (6月10日受理)  
④ 神奈川県訪問リハビリテーション協議会設立挨拶状 (6月24日受理)  
⑤ 兵庫県作業療法士会 (6月30日受理)  
⑥ 青森県士会 (7月7日受理)  
⑦ 長野県士会 (7月7日受理)  
⑧ 神奈川県臨床検査技師会 (7月3日受理)  
⑨ かながわ福祉サービス振興会理事長交代挨拶状 (7月3日受理)

4) OT協会関連

- ①制度対策部障害保健福祉対策委員会

「障害保健福祉領域におけるOTの役割に関する意見交換会2014」広報協力依頼

日にち:7月12日(土) 場所:広島県 ⇒HP掲載済み

※11月:東日本にて開催予定との情報あり

- ②介護予防市町村支援事業実施に関する研修会へ各士会長への参加依頼

主催:OT/PT/ST協会共催

日時:8月9日(土) 13時~17時(受付:12時30分~)

場所:TKPガーデンシティ永田町バンケットホールC

内容:これからの介護予防~リハビリテーション専門職への期待~

厚生労働省老健局老人保健 課長補佐 鶴田真也 氏 ⇒出席:錠内副会長

- ③face to face 東日本大震災リハネットワーク冊子受理「リハビリ専門職たちの手記」

5) 庶務

- ①総会時に意見で「SIG 団体にも県士会入会を勧める協力をお願いしても良い」とあり、県内のSIG 団体代表宛に「入会お誘いの依頼文」「県士会パンフ」「入会申込書」を送る。(7月10日)  
②休会・複会制度の運用に向けて申請書等作成準備中。完成次第、会員へ広報する。  
③一般の方からHP掲載の「作業療法士が提案する認知症の人のレクリエーション 10のキーポイント」を研修会で使用可能か問い合わせ有→作田理事にHP上の「著作権について」記載についてつなげる  
④ 事務職員専従1名採用 (7月11日より水・金)「酒井さん:女性」  
斎藤さんは週3日⇒週1日(会計を主に)へシフト

(2) 検討事項

- 1) 後援名義使用依頼 ⇒ 承認

・神奈川県保険医協会「第18回医療・健康フェスティバル」

日時:8月31日(日) 13:00~16:00 場所:新都市プラザ(横浜そごう地下2階:時計斜め前区画)

内容:「からだと病気の相談コーナー」「血管年齢測定」「歯科検診(口腔内チェック)」

⇒回答締め切り:7月25日(金)

- 2) 神奈川県医療社会事業協会60周年記念式典・祝賀会 ご臨席依頼

日時:9月6日(土) 15時~式典 16時~記念講演 17時~祝賀会

場所:ソシア21(横浜市港北区岸根6-4) ⇒回答締め切り:7月31日 ⇒三役にて調整

- 3) 第33回 神奈川県病院学会

作業療法士会より「シンポジスト1名」「運営協力員2名」の推薦が必要

日時:10月27日(月) 13時~18時(予定) 場所:神奈川県総合医療会館7階大講堂ほか

⇒シンポジスト1名:福留理事 ⇒運営協力員2名:中西理事にて調整

※運営協力職員は11時より学会終了まで

※運営協力職員の神奈川県士会の内容は「会場設営並びに誘導係り」⇒回答締切:7月31日

- 4) 平成26年度第1回社員総会で出された意見等から
- ①当会の公益法人化について（議案書：今年度事業計画より）  
公益化していくなれば市民向けの活動を多くするべきなのではないか。  
メリット：社会的認知の変化→一般市民に対する企画も検討していくべき  
デメリット：公益から法人を下げるができない・制度上、予算を臨機応変に対応できないの  
ではないか。⇒継続審議
  - ②「各SIG団体に県士会より援助金（仮称）をしてもらいたい」という意見があった。  
各団体から会計等報告義務のない現在、金銭の援助は困難ではないか。再来年に再検討。検討にあ  
たっては組織/位置付けを明確にしていく必要があるか。
- 5) WFOT大会を終えて
- ①学生会員の創設について（補足：WFOTにはある）  
当会としての目的：「学生のうちから県士会を身近に感じてもらう」はどうか。  
新入会員を増やしていく/所属感など意識付けを目的に実施した方が良いのか。  
⇒継続審議。関連部署等人選含めて中西理事が中心に検討していく。
  - ②県士会主催：神奈川県士会WFOT大会関係者慰労会（打ち上げ）  
日時：8月9日（土） 場所：MM21周辺 ⇒ 対象：大会に関わった県内OT

## 2. 財務部（澤口事務局長代読）

- (1) 報告事項
- 1) 会員数について
  - ①2013年度末での会員数1847名（強制退会候補者318名含む）
  - ②規約変更後の特例措置として「6月末までに口座振込用紙を提出した場合にはそのまま会員資格を継続する」という連絡を実施。
  - ③2014年6月末での会員数1863名（そのうち強制退会確定者297名）。  
2014年7月現在会員数は1566名（うち新入会員40名含む）
- (意見) 会員数の減少は当初の予定通りであったが、引き続き、会員増の努力はした方がよい。
- (2) 審議事項 なし

## 3. 学術部（中西理事代読）

- (1) 報告事項
- 1) 研修会予定
  - ①分野別講習会（精神障害分野）  
テーマ：精神科OTで身につけたい・必要なスキル 精神疾患の基礎、援助方法について学ぶ（仮）  
講師：奥原孝幸先生（昭和大学保健医療学部）  
開催日：平成26年9月23日（火・祝日）  
会場：ウィリング横浜  
定員：60名
  - ②分野別講習会（精神障害分野）  
テーマ：身体アプローチについて「やってみよう！身体アプローチ」（仮）  
講師：木村修介先生（新緑訪問看護ステーション長津田）  
開催日：平成26年11月16日（日）  
会場：藤沢市民会館  
定員：60名
  - ③分野別講習会（身体障害分野）  
テーマ：ROM（仮）  
講師：中西浩司先生（北里大学東病院）  
開催日：未定  
会場：未定  
定員：未定

④分野別講習会（身体障害分野）

テーマ：いまさらきけない。手指機能の評価と訓練（仮）

講師：鴻井建三先生（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

開催月：12月と1月に2回

会場：横浜市立大学附属市民総合医療センター

定員：各50名 合計100名

⑤分野別講習会（身体障害分野）

テーマ：高次脳機能障害の基礎（仮）

講師：早川裕子先生（専門作業療法士・横浜市立脳血管医療センター）

開催月：3月頃

会場：ウィリング横浜

定員：100名

(2) 審議事項

1) 生涯教育講座の件

神奈川県保健福祉局保健医療部より今までの生涯教育講座を地域リハビリテーションに関わる作業療法士の育成を図るための事業にしていきたいとの連絡があった。木村理事と協議し生涯教育講座の事業を地域リハ部に移行していく。今年度の生涯教育講座枠で検討していた研修会は、分野別講習で行えるか学術部で検討していく。 ⇒ 次回に検討する。

4. 教育部（奥原理事）

(1) 報告事項

1) 研修会予定

①現職者共通研修

日にち：10月11日（土） 会場：横浜リハビリテーション専門学校

テーマ：10：30～12：00 作業療法障害教育概論 奥原孝幸氏（昭和大学）

13：00～14：30 作業療法の可能性 錠内広之氏（日本鋼管病院）

14：45～16：15 職業倫理 福留大輔氏（イムス横浜狩場脳神経外科病院）

\*終了後、神奈川県作業療法士会「新入会員オリエンテーション&歓迎会」開催

日にち：10月12日（日） 会場：横浜リハビリテーション専門学校

テーマ：10：30～12：00 実践のための作業療法研究 鈴木久義氏（昭和大学）

13：00～14：30 事例報告と事例研究 長雄眞一郎氏（神奈川県立大学）

14：45～16：15 作業療法における協業・後輩育成 鈴木孝治氏（国際医療福祉大学）

日にち：11月24日（月） 会場：ウィリング横浜

テーマ：13：00～14：30 保健・医療・福祉と地域支援 木下剛氏（済生会横浜市東病院）

14：45～16：15 日本と世界の作業療法の動向 神保武則氏（北里大学病院）

\*午前中は、「事例報告登録制度に関する説明」研修会開催

日にち：2月22日（日） 会場：ウィリング横浜

テーマ：「事例報告」、「事例検討」 \*詳細は未定

②現職者選択研修

老年期障害の作業療法

日にち：1月12日（月） 会場：ウィリング横浜 \*詳細は未定

身体障害領域の作業療法

日にち：3月8日（日） 会場：ウィリング横浜 \*詳細は未定

③事例報告登録制度研修会

日時：11月24日（月）10：30～12：00 会場：ウィリング横浜

テーマ：事例報告登録制度に関して 奥原孝幸氏（昭和大学）

2) 現職者共通研修（初回）時の県士会入会受付に関して

本年度最初の現職者共通研修（10月11日、12日；横浜リハビリテーション専門学校）においてのみ、当日入会受付を実施する。研修会申し込み時に未入会でも当日入会することを条件に受講を

許可する。

方法としては以下の通り実施

- ①当日受付にて未入会者受付を準備
- ②入会申し込み書と口座引き落とし書類に記載・提出

また、11日終了後福利部の「新入会員オリエンテーション&歓迎会」が開催されるため入会受付はオリエンテーション会場にも設置する。入会受付は教育部にて対応する。

また、教育部、福利部とも、開催案内広報の県士会ニュース7月号のチラシ、ウェブサイトに取り落とし口座の通帳と通帳届け出印を持参する旨の内容を入れる。

- 3) OT協会教育部生涯教育制度推進担当者として

今年度より、現職者研修受講者に関して生涯教育受講登録システムが稼働している。県士会教育部より2名、登録責任者を選出して実施中。

- (2) 審議事項 なし

## 5. 広報部 (出口理事)

- (1) 報告事項

- 1) ニュース編集班より

- ①今後の発行予定について

168号 7月末発行。掲載原稿締め切り7月4日で終了。WFOTに関する記事のみ記載。

169号 9月末発行。掲載原稿締め切り8月22日。休会制度の内容も加えて記載。

- 2) 対外広報班より

- ①一般県民を対象とした企画について (活動計画)

ヨコハマヒューマン&テクノランドに体験型ブース出展

日時: 7月11・12日 (金・土) (終日)

場所: パンフィコ横浜

内容: しおり作成体験、パンフレット配布 (160部)、広報促進グッズ (エコバック) 配布

- ②学生を対象とした企画について (活動計画)

新宿セミナー横浜校での相談ブース出展

日時: 平成26年7月 (日時確認中)

場所: 新宿セミナー横浜校 (横浜駅) ⇒連絡とれず、実施できない可能性あり。

- ③一般県民を対象とした企画について (計画) ⇒参加者950名、パンフレット650配布

「骨を知る」フォーラムへのブース出展 NHKへ打診中

日にち: 7月21日 (月・祝)

- ④学生を対象とした企画について (活動計画)

さくらノート (職業紹介誌) へのHP掲載

- ⑤広報グッズの作成について

今後クリアファイル・ペットボトルオープナー作成

- (2) 審議事項

- 1) 部員承認 ⇒ すべて承認

大道 伊奈子 (相原病院)、平田 廉太郎・荻野 耕一 (さがみりハビリテーション病院)

## 6. 福利部 (吉本理事)

- (1) 報告事項

- 1) 求人・求職の登録および情報提供 (5月29日~6月25日)

新規掲載依頼: のべ27件 変更依頼: のべ7件 削除依頼: のべ3件 問い合わせ: 3件 対応済み

- 2) 新入会員オリエンテーション&歓迎会

今年度も教育部の現職者講習と同日に横浜リハビリテーション専門学校にて開催

日時: 10月11日 (土) 16時半~ 場所: 横浜リハビリテーション専門学校 地下1階

\*オリエンテーション&歓迎会後に近隣で懇親会も予定

3) その他

①新企画の立ち上げ

神奈川県作業療法士会員の福利厚生や活動発展に寄与し、情報の提供・交換・発信や交流の活性化を推進していくことを目的に「様々な会員の活動や日々の生活にスポットライトを当てる企画」立ち上げる。

⇒9月の県士会ニュース、WEBサイトに不定期で紹介記事を掲載。

※広報部、WEBサイト管理委員会の掲載規定は確認済みで問題なし

(2) 審議事項

- 1) 「求人情報」の掲載可能地域の拡大の提案(WEBサイト管理委員会資料参照)

7. 地域リハビリテーション部 (木村理事)

(1) 報告事項

1) 新聞記事掲載

7月11日朝日新聞にて作業療法士長谷川先生の記事が掲載された。今後も訪問スタッフ掲載予定。

2) 研修会開催予定

①「生活行為向上マネジメント講習会」

日時：7月16日, 9月17日, 11月19日 19:00~20:30 会場：横浜YMCA学院専門学校

②「多職種精神保健福祉セミナー」

日にち：9月20日(土) 会場：ウィリング上大岡

③「ALSコミュニケーション支援講習会」

日時・会場：未定

④「訪問リハビリテーション実務者研修会」

日にち：8月30, 31日 会場：横浜リハビリテーション専門学校

⑤「訪問リハビリテーション地域リーダー研修会」

日にち：11月2日(日)

⑥「訪問リハビリテーション地域リーダーミーティング」

日にち：2月8日(日)

3) 建築士会からの事業協力および後援依頼について

次回7月11日(金)ミーティング開催(都合により出席できず)

4) 生活行為向上マネジメントについて

①H26年度 3回の講習会を予定 定員30名 × 3回 = 90名

②学術部の研修会で講習会を企画 定員100名? × 1回 = 100名

③事業所説明会 現在2~3施設の申し出あり

(神奈川県保険人材課の事業は上記事業に充当する予定)

5) 生活行為向上マネジメント(MTDLP)普及のタイムスケジュール

日本作業療法士協会では2014年に「熟練者の要請」を実施し、2015~2019年に「養成教育のカリキュラムとして取り組まれ、すべてのOTが生活行為向上マネジメントの教育を受けている」、2020~2025年に「すべての作業療法士が生活行為向上マネジメントを実践している」のグランドデザインあり。神奈川県作業療法士会でも日本作業療法士協会に合わせ、初級研修/中級研修/上級研修と受講者数向上を図る。

(意見) 今後も情報収集し、実施していくほうがよい。展開として、地域リハビリテーション部だけでなく、教育部も関わっていった方がよいのではないか。

(2) 審議事項 なし

8. 福祉用具委員会 (沼田理事)

(1) 報告事項

1) PTOTスキルアップ研修

6月25日「上級編」の募集を県士会ウェブサイトにて開始。7月30日にPT士会担当者と打ち合わせ。

20名定員のところ10名分をPT士会に譲る形となり、費用をPT士会に2/3費用をもってもらう。

(2) 審議事項 なし

## 9. 社会保障制度委員会（三浦理事）

### （1）報告事項

#### 1) 「精神医療保健分野の変化について」講習会

日 時：平成26年9月27日(土) 13:30～15:30

場 所：国際医療福祉大学小田原保健医療学部

講 師：鶴見隆彦 先生

受講料：500円

受講者：50名(予定)

プログラム：「精神医療保険分野の変化について」～制度や法律の変化に対応していこう～質疑応答

#### 2) 部員の脱会

本村知奈：育児休暇のため、25年度で県士会脱会

### （2）審議事項 なし

## 10. ウェブサイト管理委員会（作田理事）

### （1）報告事項

#### 1) 県士会サイトの管理とアクセス件数 ※H26年5月31日現在

#### 2) 原稿依頼 各部・各委員会のページ

2014年度更新済み…学会評議委員会, 学術部, ウェブサイト管理委員会, 地域リハビリテーション部, 福祉用具委員会, 事務局

### （2）検討事項

#### 1) 「求人情報」の掲載可能地域の拡大の提案

ねらい：会員の選択肢増加, 依頼側のニーズへの対応

新たに提案する掲載可能地域は、東京都全域, 静岡県東部（富士川以東, 伊豆を含む）, 山梨県富士・東部とする。 ⇒承認

#### 2) 他部署との関係担当者の設置及び理事会への出席 ⇒ 承認

ねらい：県士会サイトでの他部署による情報発信を強化し促進していく

## 11. 学会評議委員会（内山理事）

### （1）報告事項

第15回神奈川県作業療法学会 第4回実行委員会

日 時：5月16日（金）19:00～20:30

場 所：横浜リハビリテーション専門学校

#### 1) 各部・各委員会の進捗状況の報告・

##### ①演題採否委員会

「演題募集要領」を学会HPに掲載および7月号の県士会ニュースに掲載予定。

演題受付期間は2014年8月1日（金）～2014年11月30日（日）

##### ②学会誌編集委員会

学会キャラクターはHPに掲載。学会誌表紙もほぼ完成

##### ③プログラム企画運営委員会（別紙省略）

##### ④機器展示委員会

学会プログラムをもとに検討していく

##### ⑤会場運営委員会

学会誌に掲載する会場平面図・周辺図を作成中。会場3階レクリエーション室にて託児所を準備予定。

##### ⑥財務部

神奈川県作業療法士会からの収入の目処が立った。学会当日の書籍販売については、現在有隣堂にあたっている。会計担当者会議は6月上旬の開催で調整中。各部で予算の運用方法（口座を開設するか、現金で運用するか）の検討。

⑦広報部

学会HP：3月17日開始。 Twitter：5月11日開始。 Facebook：4月10日開始。

⑧渉外部

広告・協賛業者について：名義後援について

名義後援：日本作業療法士協会、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市で申請

申請時の担当者への挨拶まわりは、渉外部 小峰 OT・横リハ教員で行う

2) 追加部員の承認

プログラム企画運営委員会：青木 OT（横浜旭中央総合病院）

広報部：金沢隆之 OT（相模原市役所 介護予防推進課 介護予防班）

3) ポスター印刷などの業者について

人件費、予算を考慮し、「セカンド」に決定。（個人情報保護に関しては誓約書にて誓約済）

4) 予算案について

学会関連の封筒の予算：財務部で予算計上

講演等の謝礼金または記念品の予算をプログラム企画検討委員会、庶務部で予算の検討をする。

5) その他

①役員の担当変更

横浜リハビリテーション専門学校 机先生：実行委員長へ

横浜リハビリテーション専門学校 秋本先生：事務局長へ

②次回開催日

次回開催日時：平成26年6月27日（金）19：00～20：30

会議開催場所：横浜リハビリテーション専門学校

(2) 審議事項 なし

1.2. 企画調整委員会（鈴木孝治理事）

(1) 報告事項

1) 各部署の研修会など開催予定

5月30日より6月9日までの間で、メールにて研修会などを企画する各部署から、今年度の予定を情報収集した。現段階でのブッキングはない。今後も、適宜、理事会の直後などをめどにメールでの調査を実施する予定。

(2) 審議事項 なし

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間 21時00分  
次回の理事会開催日時 平成26年9月11日（木）19時より  
開催場所 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所  
〒231-0011  
神奈川県横浜市中区太田町4-45 第一国際ビル 301  
TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	錠内広之	印
	監事	浅井憲義	印
	理事	福留大輔	印